

一層の充實を
——社会福祉大会を開催——

九月四日、市民会館で第二十五回「新津市社会福祉大会」が開かれた。今年からは新しく婦人団体、交通安全母の会の皆さんもメンバーに加わり、約百五十人の参加者で福祉について意見を交換しました。

大会では各テーマごとに四つの研究会に分かれて論議を深めましたが、各分科会では

「臨調答申という厳しい情勢下であるが、福祉の後退があつてはならない」、「障害者が働ける福祉工場が欲しい」

「一人暮らしで老人のために、不動産を担保に福祉サービスを受ける契約福祉という方法を考えてはどうか」といった切実な問題をめぐって、活発な話し合いが行われました。

なおこの大会で、次の方々が表彰されました。

社会福祉事業永年勤続功労者
吉田俊一さん（大関）、藤井和雄さん（金沢町二）、堀賢一さん（堀谷）、古川百作さん（川根）、岩橋アツさん（新金沢町）、いずれも民生委員として十年以上勤続 古川光三郎さん（新町）、増山愛子さん（本町三）
いずれも社会福祉協議会の理事として十年以上勤続 清野秀夫さん（古

勤続
身体障害者自立更生者
横山重雄さん(新金沢町)、高井富平
さん(本町一)
民間社会福祉団体役員
鈴木辰平さん(山谷町一)「手をつな
ぐ親の会の役員として十年以上勤務
社会福祉事業功労者
斎藤春子さん(朝日)「近所の寝たき
りのお年寄りの世話をしています
母子家庭自立更生者
宮腰ミツイさん(中新田)、小池ハル
ミさん(程島)
共同募金運動功労団体
ボイスカウト新津第一団

お買

八光流柔術健康道場

新津市結（バス停前）道場 古 峰 院 ☎ 4-0470
 自宅連絡所 食堂 善 乃 屋 ☎ 2-1058
 五原道場 緑町（市庁東工場内） ☎ (02504)2-0336

Age Group	Percentage
70歳ぐらゐから	50.0%
65歳ぐらゐから	31.6%
60歳ぐらゐから	8.8%
5.1%	5.1%

Category	Percentage
健康面 (Health)	53.3%
経済面 (Economy)	30.0%
家庭環境面 (Home Environment)	16.7%

無回答 3.6%

1.5%

別居したい 16.2%

一緒に住みたい 78.7%

実に七八・七%にも達しているのが注目されます。

だれもが、やがては老年を迎えます。このアンケート結果に表れたお年寄りの皆さんのホンネを理解し、暖か受け入れる社会をみんなできつていきたいものです。

から自分に適した仕事をしながら、みんなの手で運営するという方法を考えています。準備作業の一つとして、近く老人クラブを通じて六十歳以上の方にアンケート調査票をお配りしますので、ぜひご協力ください。

ご用命は市内で

ところで、今年の二月に実施した「市民アンケート調査」の中で、老後に対する考え方を聞きする質問がありました。全部で五問でしたが、その二つは、「お年寄りというのは何歳ぐらいからだと思いますか」というもので、

すか」というもの。これに対する回答で一番多かったのは、「七十歳ぐらいから」というもので、四二・三％でした。回答者を六十歳以上の人に限ってみると、「七十歳ぐらいから」がさらに増え、五〇％に

「経済面で」が四九・二％、「健康面で」が三六・一％という結果でした。ところが六十歳以上の回答者だけに限ってみると、一位、二位が逆転しており、「健康面で」が五三・三％、「経済面で」が三〇・〇％

願いがうかがえるようです。

そのほか、「老後は子どもと一緒に住みたいですか」という質問に対しては、「二階に住みたい」が全体では六六・三%となっていますが、六

業として
準備し
高年齢
標準
業団は、六十歳以上
の高齢者が自主
的に団体をつくり、
地域の事業主や公共団体

1. 村 木 ミ タ 98歳
明治16・12・8生 本 町 3
2. 嶋 倉 熊 太郎 98歳
明治17・2・2生 東 金 沢
3. 須 藤 タ セ 98歳
明治17・2・5生 本 町 3
4. 大 島 吉 平 98歳
明治17・3・30生 東 島
5. 植 木 謹 爾 97歳
明治17・10・27生 大 安 寺
6. 西 山 テ ツ 96歳
明治19・1・12生 金 津
7. 大 竹 チ ヨ 96歳
明治19・1・15生 出 戸
8. 川 崎 タ ミ 95歳
明治20・1・25生 山 谷 町 1
9. 岡 村 コ ト 94歳
明治20・12・5生 中 新 田
10. 金 藤 タ ケ ノ 94歳
明治21・4・1生 山 谷 町 2

がり、ひいては働く能力と意欲を持つ高年齢労働者の雇用問題、長くなった老後の生きがい、地域社会への老人の参加といった問題を私たちに投げかけています。だれでも、いつかは必ずお年寄りの仲間入りをします。高齢者問題は、私たちみんなの課題なのです。

いま、わが国は、急速に高齢化社会を迎えつつあるといわれています。六十五歳以上の人口は一千万人を超え、総人口の九・五%を占めています。この割合は今後ますます増えるものとみられ、三十三

急速に進む高齢化社会は、
当市も例外ではありません。
今年の四月一日現在で六十五
歳以上人口が六千七百五十二
人。総人口に占める割合が、
一〇・五七％に達しています。
県平均の一・七％には及び

ませんが、全国平均を上回
高齡化の様相をみせています
右のグラフは、過去十年
の六十五歳以上人口の移り
わりをみたものですが、こ
十年間で総人口に対する六

五歳以上人口の割合は、三ポイントも上昇しています。着実に、しかもかなり早いペースで高齢化社会が進んでいるのがおわかりでしょう。

お買物、ご用命は市内で

新津銘菓 秋葉山 新津の里
里どころ

御菓子司 (有) 加 入
新津市本町一丁目 バスビル裏 電話 2 0462

高齡者問題

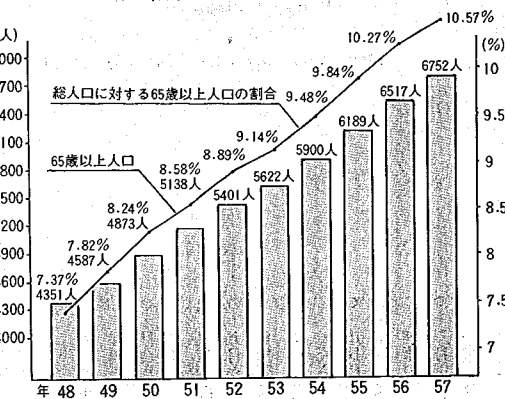
九月十五日は「敬老の日」、そしてこの日から一週間は「老人福祉週間」です。

よく言われる高齢者問題というのは、お年寄りだけの問題ではなく、若い人たちもやがては直面しなければならぬテーマであり、社会全体の課題です。

急速に進む
高齢化社会

を超えると思われています

新津市の65歳以上人口の移り変わり
(各年とも4月1日現在)



メガネの専門店

メガネの  野 本

〒956 TEL 2-2556・2-0070

お買物、ご用命は市内で